教職課程カリキュラムツリー【スポーツ学研究科】

ＣＰ
（カリキュラムポリシー）

高度な専門的知識の修得、高度な実践的指導力を身につける科目

科目区分			1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期
	中専免・高専免（保健体育）	教科及び教科の指導法に関する科目	スポーツ学研究概論 スポーツ科学特論 スポーツ運動・方法学特論 スポーツ心理学特論 健康教育学特論 武道学特論 コーチング特論 スポーツ栄養学特論 健康・長寿特論 アスレティックトレーニング特論 スポーツ医学特論 栄養教育特論 保健体育科教育学特論	スポーツマネジメント特論 スポーツ科学分析特論 スポーツ社会学特論 トレーニング科学特論 体力科学特論 機能解剖学特論	栄養生理・生化学特論	
		教育の基礎的理解に関する科目		発達教育心理学特論		
		教育実践に関する科目		スポーツ学フィールド演習		

教職課程委員会、学部での指導

オリエンテーション ガイダンス等での指導	専修免許状取得の意義 履修規程の説明			専修免許申請手続きの説明

ＤＰ
（ディプロマポリシー）

【知識・技能】
修士（スポーツ学）として相応しい専門知識の理論的思考を身につけ、専門性の高い高度な理論・指導技法の理論的な学問体系の基礎を理解し、専門知識と技能を身につけている。

【思考力・判断力・表現力】
専門分野の知識・技能を用いて、高度専門的職業人として「課題探求能力」、「課題解決能力」を有するとともに、適切な企画・計画力、的確な判断力とそれらを実践できる力を身につけている。また、専門性の高い理論・指導技法を修得し、スポーツとの関りが多様化した社会におけるスポーツ指導・健康づくり指導・教育に寄与する能力を身につけている。

【主体性・協働性・倫理性】
専門性を併せ持ったスポーツ指導者・健康づくり指導者として、高い倫理性をもって自らを律し、主体的に物事を考え、自己の判断と責任を持って行動する力を身につけている。また、地域や社会の一員として、自ら進んで他者との協働を通じ、地域スポーツの発展に寄与し、かつグローバルな視野に立つための活動を率先して行動できる力を身につけている。

中専修（保健体育）
高専修（保健体育）